

## 子ども・子育て支援新制度に係るニーズ調査の実施について

新制度実施に向けて、子育て家庭の教育・保育・子育て支援サービスの利用希望と、子育てに関して日ごろ感じていることや要望などを把握するため、子育て家庭を対象にアンケート調査を実施します。

このアンケート調査は、国の基本指針により実施が義務付けられており、全市町村で実施されるものです。

### 1 調査方法について

- ① 調査対象：市内在住の就学前(0～5歳)の子どもの保護者と、小学生(1～6年生)の保護者を対象に、無作為抽出による調査とします。
- ② 調査方法：就学前児童用と小学生用の2種類の調査票を作成し、就学前児童については郵送により配布・回収、小学生については学校から配布・郵送回収とします。
- ③ 抽出者数 就学前・・・2,000人  
小学生・・・1,000人

参考：H25.4.1 0～5歳児 4,779人 6～11歳児 5,208人

<抽出数の考え方>

\* 量の見込み・確保策の対象となる教育・保育、子育て支援事業のほとんどが就学前児童に係るものであることから、就学前児童については、地域別の利用希望などができるかぎり正確に把握するのに必要な数が確保できるよう、2,000人とします。

\* 一方、小学生に係る量の見込み・確保方策に関する事業は一部に限られ、このうち学童保育所（放課後児童健全育成事業）については、正確にニーズを把握するため抽出調査ではなく現在の利用者に別途簡易アンケートを実施する予定であり、その他の病児・病後児保育事業、一時預かり事業、子育て短期支援事業などは現状の推移から量を推計できることなどから1,000人とします。（国の基本指針において、就学前調査は必須ですが、小学生調査については実施が義務付けられていません。）

### 2 調査項目について

- ・「量の見込みの推計上必要な項目」として、国が定めた項目（国必須項目）
  - ・職場での両立支援制度の状況や、学校教育・保育の一体的提供についての意見など、その他の事業計画の記載事項に係る項目（国任意項目）
  - ・その他、子どもや子育てに関する市独自の項目（市独自項目）
- ※ただし、質問が膨大になると回答者の負担が大きくなり、回収率が下がるという結果につながるので、調査項目は精査をして、できるだけボリュームを抑えるようにする必要があります。

＜就学前児童調査項目一覧＞

項目	問番号	調査項目	分類
基本属性	問 1	居住地域（小学校区）	国）必須
	問 2	子どもの年齢	国）必須
	問 3	子どもと回答者の続柄	国）必須
	問 4	回答者の配偶関係	国）必須
	問 5	子育ての主体者	国）必須
	問 6	子育て支援者	国）任意
父母の就労状況について	問 7	母親の就労状況と今後の希望（有無、家を出る時間・帰宅時間、フルタイムへの転職希望、無職の母親の就労希望）	国）必須 （　は任意）
	問 8	父親の就労状況と今後の希望（有無、家を出る時間・帰宅時間、フルタイムへの転職希望、無職の父親の就労希望）	国）必須 （　は任意）
平日の定期的な教育・保育の利用について	問 9	定期的な教育・保育サービスの利用状況（有無・種類・日数・時間数・時間帯・実施場所）	国）必須
	問 10	希望する教育・保育サービスの種類、実施場所、幼稚園の利用希望開始年齢	国）必須 （　は市独自）
	問 11	休日の教育・保育の利用希望	国）必須
	問 12	幼稚園の長期休暇中の預かり保育の利用希望	国）必須
病気時の対応について	問 13	子どもが病気やけがで保育・教育を利用できなかったケースの有無・対応・病児・病後児保育事業の利用希望	国）必須
一時預かり等の利用について	問 14	教育・保育サービス以外の一時的な預かりの利用実態	国）必須
	問 15	一時預かり等の今後の利用希望	国）必須
	問 16	泊りがけを伴う一時的な預かりの実態	国）必須
地域子育て支援拠点の利用について	問 17	地域子育て支援センターの利用状況（有無・利用回数）	国）必須
	問 18	地域子育て支援センターの今後の利用希望（有無・利用回数）	国）必須
	問 19	子育て支援事業の認知度・利用経験・利用意向	国）任意
放課後の過ごし方について	問 20	将来の就学児童の放課後の過ごし方（低学年・高学年）	国）必須
	問 20-1	休日及び長期休暇中の学童保育所の利用意向	国）任意
職場の両立支援などについて	問 21	育児休業制度の取得状況、取得しなかった理由（母・父）	国）任意
	問 21-1.2	育児休業明けの職場復帰の状況（母・父）	国）任意
	問 21-3	職場復帰後の短時間勤務制度の利用有無（母・父）	国）任意
	問 21-4	育児休業中の人の取得期間の希望（母・父）	国）任意
	問 22	育児休業給付等の認知状況	国）任意
	問 23	仕事と子育てを両立していくため希望する支援	市独自
子育て全般について	問 24	子育ての負担感	市独自
	問 25	妊娠中・出産後の状況	市独自
	問 26	妊娠中・出産後のサポートとして必要なサービス	市独自
	問 27	子育てに関する悩み	市独自
	問 27-1.2	発育・発達に関して気になったきっかけ、その時の行動	市独自
	問 28	子育てに関する相談相手	市独自
	問 29	相談支援機関の認知度・利用経験	市独自
	問 30	高砂市からの情報について希望する入手方法	市独自
	問 31	子どもの障がいがあった場合に力を入れてほしいこと	市独自
	問 32	親子の居場所で重要なこと	市独自

	問 33	子育てに関する自主的な活動への参加状況（有無・必要な支援）	市独自
	問 34	地域における支援体制の評価	市独自
	問 35	地域においてあればよいと思う支援活動	市独自
	問 36	高砂市の評価（子育てしやすいかどうか・しにくい理由）	市独自
行政施策について	問 37	幼保一体化についての認知状況	市独自
	問 38	幼保一体化を推進することに対する意見	市独自
	問 39	子育て支援で力を入れてほしい施策	市独自
	問 40	自由意見	市独自
		合計（24 ページ）	

## <小学生調査項目一覧>

項目	問番号	調査項目
基本属性	問 1	居住地域（小学校区）
	問 2	子どもの学年
	問 3	子どもと回答者の続柄
	問 4	回答者の配偶関係
	問 5	子育ての主体者
	問 6	父母の就労状況（共働きの状況）
病気時の対応や一時預かり等の利用について	問 7	病児・病後児保育事業の利用意向
	問 8	一時預かりの今後の利用意向
	問 9	泊りがけを伴う一時的な預かりの実態
子どもの日常の様子	問 10	朝食の摂取状況・食べない理由
	問 11	夕食における孤食状況
	問 12	子どもの食生活での不安
	問 13	運動習慣
	問 14	起床時刻・就寝時刻
	問 15	1日のテレビの視聴時間
	問 16	1日のゲームで遊ぶ時間
	問 17	イライラしたりふさぎ込んだりする頻度と対応
問 18	学校へ行きたくないという頻度と対応	
児童虐待、子どもの安全について	問 19	児童虐待の見聞と対応
	問 20	チカンや不審者等の被害の経験
	問 21	チカンや不審者等の被害の見聞
	問 22	子どもの安全を守るために必要なこと
子どもの居場所について	問 23	低学年における希望する放課後の過ごし方（過ごし方・日数）
	問 24	高学年における希望する放課後の過ごし方（過ごし方・日数）
	問 25	土曜・休日・夏休み・冬休みの学童保育所の希望
	問 26	ふだんの主な遊び場
	問 27	地域活動やグループ活動への参加状況
	問 28	子どもの居場所に望むこと
子育て全般について	問 29	子育てに対する負担感
	問 30	子育てに関する悩みごと
	問 31	子育てに関する相談相手
	問 32	相談支援機関の認知度・利用経験
	問 33	子どもの障がいがあった場合に力を入れてほしいこと
	問 34	思春期を経て大人になる過程において必要な取り組み
	問 35	地域における支援体制の評価
	問 36	地域においてあればよいと思う支援活動
	問 37	高砂市の評価（子育てしやすいかどうか・しにくい理由）
	問 38	子育て支援で力を入れてほしい施策
	問 39	自由意見
		合計（12 ページ）